

平成25年度第1回子ども・子育て会議 会議録

日 時 平成25年9月4日(水) 10時00分～12時00分
場 所 町民センター 2Aクラブ室
出席者 露木委員、内城委員、山下委員、稲葉委員、熊澤委員、水島委員、林委員、中村委員、久保田委員、鈴木委員、樋口委員、本間委員、堀尾委員、正戸委員、井出委員
事務局 諸星子育て担当部長、松本子ども育成課長、神保子育て支援班長、竹内主任主事
傍聴者 5名

1. 開会
2. 委嘱状交付
3. 町長あいさつ

現在人口は2万8千人ほどで最盛期より3千人減っている。住んでいる人の多くは交通アクセスや住環境は良いと思ってくれているが、町外の人へ二宮の良さがなかなか伝わらない。町としては他の市町以上にもっと密度の濃い魅力をアピールするために、特に子育てに力を入れたい。この会議もその魅力づくりのためでもあるので、決定事項は政策にも反映させたい。そういった意味で、町ぐるみで大切な会議である。

4. 自己紹介
5. 会長・副会長の選出

委員の互選により会長に井出委員、副会長に樋口委員が選任される。

会議の公開・傍聴について

本日の会議は公開と決定する。

6. 議題

- (1) 会議の運営及びスケジュールについて

資料1に基づき事務局より説明。

質疑なし。

- (2) 子ども・子育て3法について

資料2に基づき事務局より説明。

質疑なし。

- (3) 子育て支援主要事業の概要について

資料3、資料4に基づき事務局より説明。

委員：定住促進行動計画を拝見した。そだれんのしつけ問題や、子どものリーダー教育について議論を深めてもらいたい。

委員：しつけの件もこの会議で話し合うのか。

会 長：しつげに特化して話すことはないが、計画に付随した中でかかわるのであれば話すこともある。

(4) 子育て支援アンケートの実施結果について

資料5に基づき事務局より説明。

質疑なし。

(5) 子ども・子育て支援新制度事前調査について

資料6、資料7に基づき事務局より説明。

委 員：この調査票では読みたくないし、回答率も低いだらうから編集されたい。

事務局：国の子ども子育て会議で決定した案であり、設問は変えられないが、文言は変えられる。

委 員：資料5のアンケートでも回答は3~4割。回答率を上げるしかけを加えて欲しい。

委 員：設問の修正ができないのであれば、逆に追加して本当のニーズを吸い出せるようにできないか。

委 員：アンケートに答えるのが怖い。管理されている感じがする。

事務局：前回の子育て支援アンケートも、今回の子ども子育て支援新制度事前調査も誰が答えたかわからないものである。また今回の事前調査は子ども子育て新制度のシステムを作り上げるために実施するもので、子ども子育て支援事業計画の基礎資料にもなる。

委 員：意見をもとに修正したものを発送前に見せてもらえるのか。

事務局：設問の部分は変えられないが、導入の部分について修正できる。発送前に委員の皆さんにお渡しすることは可能である。

委 員：設問の学童保育は低学年と高学年を分けているが、二宮町は分けていない。そのためわかっていない人がこのアンケートをみて、勘違いしても困るので、「二宮町はしていません」などと文言を入れられるか。

事務局：設問は変えられない。

委 員：そもそもこのアンケートで実施するのは国からの提案なのか、命令なのか。

事務局：見本としながらも、実際はこれでやりなさいというものである。

委 員：回収してどのように反映するのか。

事務局：アンケートは計画策定に反映していける。どのように盛り込んでいくかを含めて考える。

委 員：結果は県や国に報告するのか。

事務局：県に報告することになっている。

会 長：調査の回収率が不安という意見が多いので、事務局はできる範囲で改良に努力していただきたい。やるからには回収率があがるようお願いしたい。

委 員：県のものとは別に活用できる調査を同封できないか。

事務局：6月に実施した子育て支援アンケートには、かなり細かく書かれているため、そちらが活用できる。

委員：アンケートはカラーか。

事務局：白黒である。

委員：学童保育のことを聞くのであれば、対象を未就学児だけでなく小学生も含めた方が良いのではないか。

事務局：小学生や中学生の保護者まで含めたアンケートは6月にとっている。学童保育に特化したニーズをどのように数字で拾えるかは模索中。

委員：家庭の中に学童保育に行っている子がいれば、質問が適さないのではないか。

事務局：小学生の子どもがいても、「誰について答えてください」と指定をする。小学生向けの設問はない。

会長：できないこともあるが、事務局はできるだけ意見を吸い上げ、可能な限り反映させようとしているので、意見を出してもらいたい。

委員：働いている保護者こそこの会議に出てもらうべきではないか。

会長：公募の3名以外は全員働いているので、働いていない方の意見も必要なことだと思う。

事務局：今のご意見は子ども子育て新制度の事が中心にあり、アンケートも保育の量のことなのでそう思われたかもしれないが、次世代育成支援行動計画にしても保育を必要としている人だけのことではなく、すべての親を対象にしたものなので、今働いていない親の意見も必要である。

(6) その他

特になし

次回は12月頃に開催予定です。

開催時間は今回と同じように平日の10時からとする。

議事録については、公表前に会長・副会長に確認していただいてから公表する。

なお、公表する議事録は要約版とする。

7. 閉会